

CLOTHING WITH CUP PART

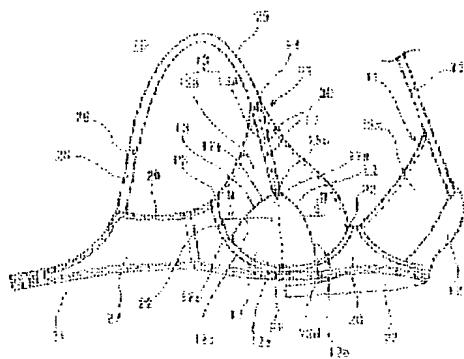
Patent number: JP2001254207 (A)
Publication date: 2001-09-21
Inventor(s): MIYAKE YUZURU; YAMAGUCHI JUNKO
Applicant(s): WACOAL CORP
Classification:
- **International:** A41C3/12; A41C1/06; A41C3/00; A41C3/08; A41C1/00; A41C3/00; (IPC1-7): A41C1/06; A41C3/12; A41C3/00
- **European:**
Application number: JP20000065416 20000309
Priority number(s): JP20000065416 20000309

Also published as:

- JP3686812 (B2)
 - TW499298 (B)
 - KR20020003800 (A)
 - CN1319360 (A)

Abstract of JP 2001254207 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a clothing with cup parts having such a structure that the wearer's busts can be strongly and effectively lifted by shoulder cords. **SOLUTION:** This clothing with cup parts has the following structure: a bust-lifting fabric 12 is partially provided to a part of the lower cup portion of each of right and left cup parts on which at least bust weight is most loaded (the part right under the bust top), the upper end or the intermediate portion between the upper end and the lower end of the bust-lifting fabric 12 is positioned near the wearer's bust top, the bust-lifting fabric 12 is directly connected to a shoulder strap 26 so as to directly pull up the bust-lifting fabric 12 with the shoulder cord 25, and thereby the wearer's bust is lifted using the bust-lifting fabric 12.



Data supplied from the esp@cenet database --- Worldwide

【図8】(A)は本発明の第2実施形態のブラジャーの斜視図。(B)は断面図である。

【図9】 本発明の第3実施形態のブラジャーの断面図である。

【図10】 本発明の第4実施形態のブラジャーの斜視図である

【図11】 第4実施形態の変形例のブラジャーの斜視図である

【図12】 本発明の第5実施形態のブラジャーの斜視図である

【図13】(A) (B)は本発明の第6実施形態のブランジャーの斜視図である。

【図14】(A)は本発明に係るロングブランジャー

(B) は本発明に係るプラスリップ、(C) は本発明に係るボーナースーツ、(D) は本発明に係るカップ付き帽

〔図1-1-1〕 従来例の斜視図である。

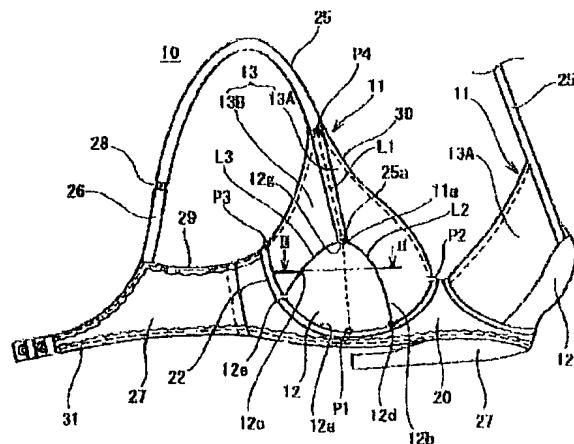
【図12】 従来例の斜視図である。

【図16】(A) (B)は他の従来例の斜視図である。

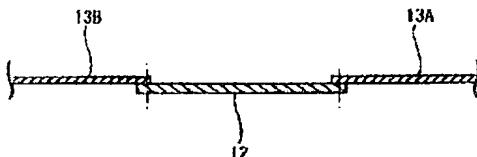
【符号の説明】

- 10 ブラジャー
 11 カップ部
 12、12'、12''、12''' バスト持上布
 13 カップ布
 13A 内側カップ布
 13B 外側カップ布
 20 支持布
 25 肩紐
 26 背面側肩紐
 27 背面布
 P1 最下端点
 P2 カップ部内側点
 P3 カップ部外側点
 P4 上端点

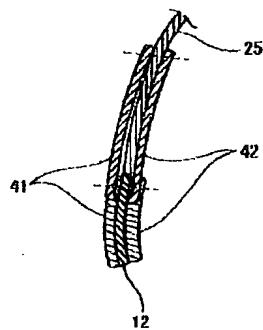
〔図1〕



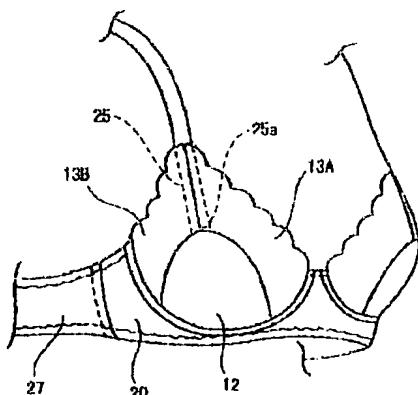
〔図2〕



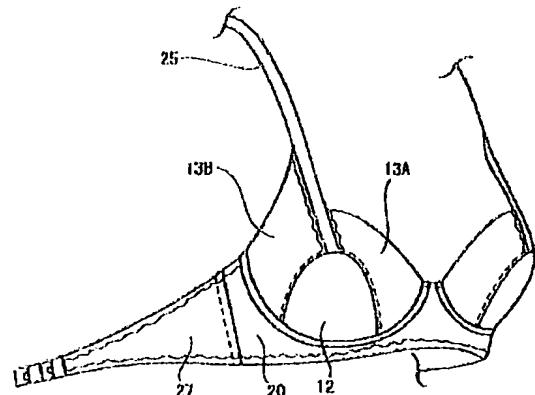
[图9]



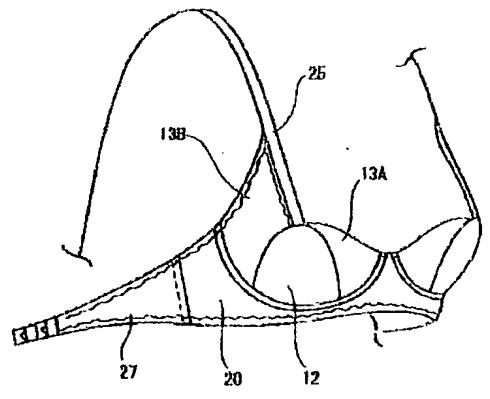
〔四三〕



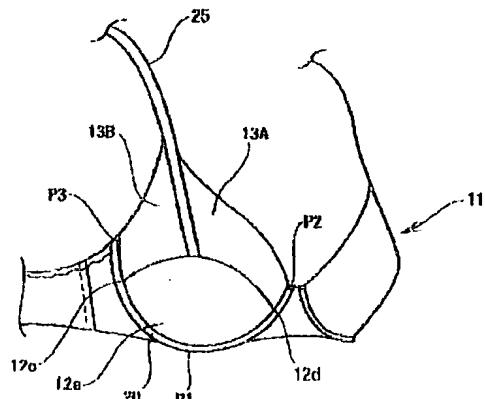
【圖4】



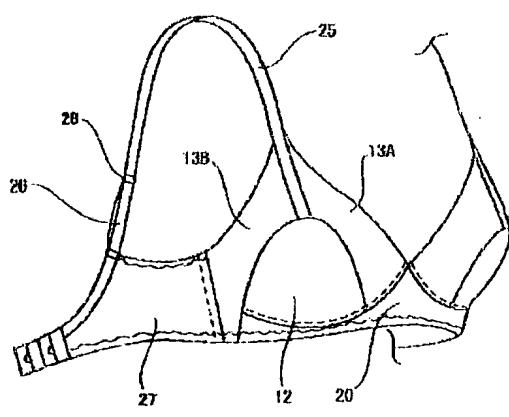
【図5】



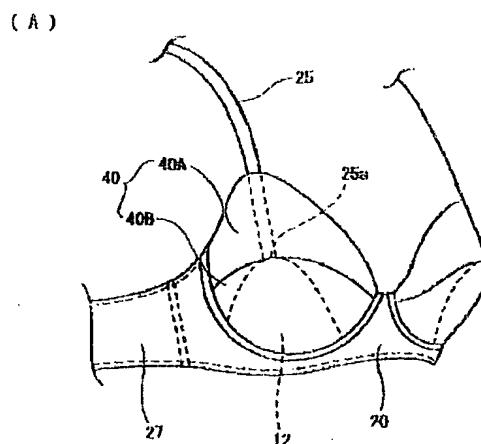
【図6】



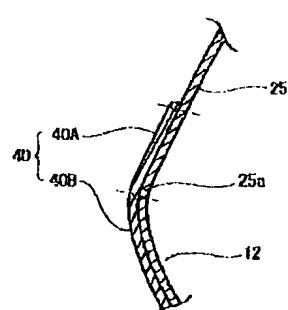
【図7】



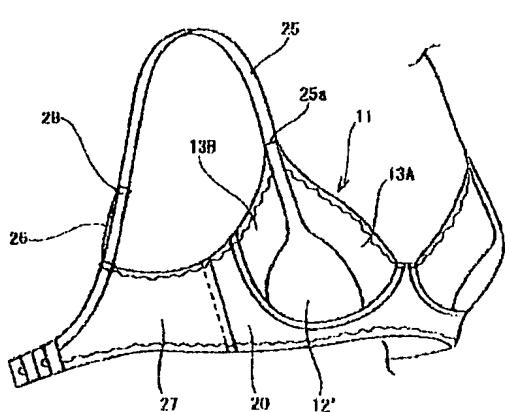
【図8】



(B)



【図10】



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-254207

(P2001-254207A)

(43)公開日 平成13年9月21日 (2001.9.21)

(51)Int.Cl.⁷
A 41 C 3/12
3/00
// A 41 C 1/06

識別記号

F I
A 41 C 3/12
3/00
1/06

マーク (参考)

▲
C
▲

審査請求 未請求 請求項の数 7 O.L. (全 9 頁)

(21)出願番号 特願2000-65416(P2000-65416)
(22)出願日 平成12年3月9日(2000.3.9)

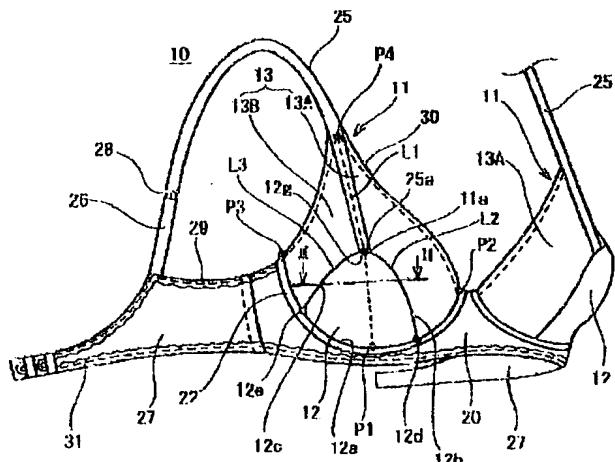
(71)出願人 000139399
株式会社ワコール
京都府京都市南区吉祥院中島町29番地
(72)発明者 三宅 譲
京都府京都市南区吉祥院中島町29番地 株式会社ワコール内
(72)発明者 山口 順子
京都府京都市南区吉祥院中島町29番地 株式会社ワコール内
(74)代理人 100072660
弁理士 大和田 和美

(54)【発明の名称】 カップ部を有する衣類

(57)【要約】

【課題】 肩紐によって強力かつ効果的にバスト全体を持ち上げる。

【解決手段】 各左右カップ部の下カップ部分の少なくともバスト重量が最も負荷される部分（バストトップの真下部分）にバスト持上布1.2を部分的に設け、該バスト持上布1.2の上端あるいは上下中間部をバストトップ位置近傍に位置させ、該バスト持上布1.2を肩紐2.5に直接的に連結し、バスト持上布1.2を肩紐2.5で直接的に引っ張り上げてバスト持上布1.2によりバストを持ち上げる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 各左右カップ部の少なくともバストトップ真下部位に所要幅を有するバスト持上布を部分的に設け、該バスト持上布の上端あるいは上下中間部をバストトップ位置近傍に位置させると共に、該バスト持上布を肩紐と直接的に連結し、該バスト持上布を肩紐で直接的に引っ張り上げてバスト持上布によりバストを下方から持ち上げる構成としていることを特徴とするカップ部を有する衣類。

【請求項2】 上記バスト持上布は、カップ部を構成するカップ布の一部として用い、端縁を他のカップ布と縫着している請求項1に記載のカップ部を有する衣類。

【請求項3】 上記バスト持上布は、カップ部を構成するカップ布の内面側、外面側あるいはカップ布がカップ表面布と内面布の2枚からなる場合はその間に挟んで配置し、少なくとも下辺はカップ布と縫着して取り付けている請求項1に記載のカップ部を有する衣類。

【請求項4】 上記バスト持上布の下辺は、カップ部の最下端部を支点としてカップ部下縁に沿って左右両側に延在し、上端点が少なくともバストトップ部近傍に達する釣鐘形状とし、

上記バスト持上布の下辺は、カップ部最下端点よりカップ部内側端までの寸法30%～60%の範囲とすると共にカップ部最下端点よりカップ部外側端までの寸法の20%～80%の範囲とし、かつ、上記上端点は少なくともバストトップから半径2cmの位置としている請求項1乃至請求項3のいずれか1項に記載のカップ部を有する衣類。

【請求項5】 上記バスト持上布は、バストトップ部を通過してカップ部の上端点に達し、該カップ部の上端点で肩紐と連結している請求項1乃至請求項4のいずれか1項に記載のカップ部を有する衣類。

【請求項6】 上記バスト持上布は、バストトップ部からカップ部上端点を通った後にさらに肩紐の一部として延在させている請求項1乃至請求項4のいずれか1項に記載のカップ部を有する衣類。

【請求項7】 上記バスト持上布を備えたカップ部が、ブラジャー、ブラスリップ、ボデースーツ、あるいはカップ付き肌着に設けられている請求項1乃至請求項6のいずれか1項に記載のカップ部を有する衣類。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ブラジャーやボデースーツ等のカップ部を有する衣類に関し、特にバストを下方から強力かつ効果的に持ち上げるものである。

【0002】

【従来の技術】従来の一般的なブラジャーは、図15に示すように、左右カップ布2と背面布3とを連結する左右の肩紐4でカップ布2を引き上げているが、この引き上げ力は、主として、バージスラインに沿ってカップ

布2の下端縁に縫着された左右ワイヤ5の内側端点5a、外側端点5bの両端に、脇側縁布6を介して作用し、ワイヤ5の左右両端を図中矢印で示すように引き上げることにより、バストをワイヤ5で保持して持ち上げるようにしている。

【0003】また、従来、特に、バストアップ効果を有するブラジャーとして、特許公報第2598758号に、図16に示すブラジャー1'が提案されている。このブラジャー1'は、バストの下部から脇側にかけて面的に覆う伸縮自在調節部材9を配し、該伸縮自在調節部材9の上縁をカップ布2'に縫着すると共に、伸縮自在調節部材9の表側を装飾押圧部材6'で覆い、該装飾押圧部材6'の外側上端点6a'を肩紐4'に連結している。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】前記図15に示す一般的なブラジャーは、カップ布はバストトップを頂点とする山状に隆起させた立体形状としているため、肩紐による引き上げ力がバストトップより上方の上カップ側に主として作用し、下カップ側には引き上げ力が効果的に作用しない構成となっている。よって、特に、バストの大きい人が着用した場合、バストの重みにより肩紐による引き上げ力がかかりにくく、バストアップを効果的に困難な問題がある。

【0005】一方、前記図16に示すブラジャーでは、肩紐4'による引き上げ力は、装飾押圧部材6'の内側上端点6b'を支点として、バストの脇側部分を中央側へと寄せる力として作用するが、バスト、特に、バストトップ部を上方へと持ち上げることはできない。

【0006】本発明は上記した従来の問題に鑑みてなされたものであり、バスト全体を持ち上げると共に、特に、バストトップおよびバストトップ真下部分を直接的、かつ強力に持ち上げ、バストの大きい人が着用した場合にもバストアップを効果的に図ることができるカップ部を有する衣類の提供を課題とするものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、本発明は、各左右カップ部の少なくともバストトップ真下部位に所要幅を有するバスト持上布を部分的に設け、該バスト持上布の上端あるいは上下中間部をバストトップ位置近傍に位置させると共に、該バスト持上布を肩紐と直接的に連結し、該バスト持上布を肩紐で直接的に引っ張り上げてバスト持上布によりバストを下方から持ち上げる構成としていることを特徴とするカップ部を有する衣類を提供している。

【0008】上記バスト持上布は、非伸縮性で強度を有する形状保持性の高い素材よりもなる生地で形成することが好ましいが、素材は限定されない。またカップ布と同一素材を用いても良いし、カップ布よりも非伸縮性で強度を有する素材を用いてもよい。このバスト持上布とし

ては、不織布、ウレタン、マーキジット、布を樹脂溶着したもの、ダブルラッセル等が用いられる。

【0009】バストでは、バストトップとバージスライン（乳房基底線）とを繋ぐラインの真ん中あるいは真ん中からやや下方よりの部分が最もバストの重みがかかる部分である。よって、本発明では、この最も重みがかかる部分、即ち、バストトップ真下部分で所要幅（具体的には、左右幅が4センチ以上）を有する部分にバスト持上布を配置している。かつ、このバスト持上布はバストトップからバージスラインの最下端点への垂線に対して、外側（脇側）への幅を内側への幅よりもやや広くしていることが好ましい。

【0010】このように、バスト持上布をバストの重みが最もかかる部分に配置して、面的に当接させ、該バスト持上布を直接的に連結している肩紐により引っ張り上げているため、強力にバストを持ち上げることができる。特に、バスト持上布の上端をバストトップ近傍に位置させ、あるいはバスト持上布がバストトップを通過して、その上端で肩紐と連結しているため、バストトップを肩紐により直接的に持ち上げることができる。

【0011】また、外側から中央側にバストを寄せて上げる従来のバストアップブラジャーと異なり、肩紐をバスト持上布に直接に連結しているため、肩紐による上方への引き上げ力は、バスト重量が最も負荷されるバスト持上布の特に下カップ部分に直接的に作用し、バストアップ効果を直接的かつ効果的に発揮させることができる。これにより、バージスラインに縫いこまれたワイヤーや肩紐に余分な力が負荷されず、特にバストの大きい女性が悩まされてきたワイヤーや肩紐の食い込みが緩和され、着用感を良好にすることができる。

【0012】上記バスト持上布は、カップ部を構成するカップ布の内面側、外面側あるいはカップ布がカップ表面布と内面布の2枚からなる場合はその間に挟んで配置し、少なくとも下辺はカップ布と縫着して取り付けている。いずれの構成としても、肩紐に直接的に連結されたバスト持上布がバスト下部、特に、バスト重量が最も負荷されるバストトップ真下部分を保持して持ち上げるために、効果的かつ強力なバストアップ効果を実現することができる。また、バスト持上布の表面にカップ表面布を配置すると、機能性と共にデザイン性や美観をブラジャーに与えることができる。また、バスト持上布を外面に配置して、カップ布を内面側とすると、バストに直接触れる箇所に肌触りの良好な生地を当てて着用感を良好とすることができます。さらに、バスト持上布をカップ表面布と内面布との間に挟む構成とすると、カップ部の下部の強度を大としてバストが下垂れするのをより効果的に防止することができる。

【0013】上記バスト持上布は、カップ部を構成するカップ布の一部として用い、端縫を他のカップ布と縫着してもよい。

【0014】上記バスト持上布の下辺は、カップ部の最下端部を支点としてカップ部下縁に沿って左右両側に延在し、上端点が少なくともバストトップ部近傍に達する釣鐘形状とし、該バスト持上布の下辺は、カップ部最下端点よりカップ部内側端までの寸法30%～60%の範囲とすると共にカップ部最下端点よりカップ部外側端までの寸法の20%～80%の範囲とすることが好ましい。これは、内側が30%未満あるいは外側が20%未満では、バスト重量が最も負荷される部分をカバーしきれない一方、内側に60%より大きくなると、外側が80%より大きくなると、バスト持上布が肩紐により直接引き上げられたときにバスト下部の丸みがなくなり、またバスト持上布が内側端縁または外側端縁でバストから浮き上がりがちになり、美しいバストラインを形成できることに因る。

【0015】また、バスト持上布の上端点は、少なくともバストトップから半径2cmの位置とすることが好ましい。これは、バストトップから2cmより外れると、バストトップの位置を効果的に上げることができないことにによる。なお、バスト持上布の上端点がバストトップ下2cm位置であっても、この上端点と連結する肩紐によりバストトップを持ち上げることができる。

【0016】上記バスト持上布は、上記した釣鐘形状として、上端点から下辺に向かって幅広となる形状になると、バストを安定的に保持することができると共に、肩紐により引っ張り上げられた時に、バストトップ近傍が最も前方に隆起する美しいバストラインを形成することができる。しかしながら、バスト持上布は釣鐘形状に限らず、下端を幅狭いとしてバストトップ真下部分は幅広とした卵形状、扇形状等にして、バストトップの真下部分を持ち上げることが出来るようにもよい。

【0017】上記バスト持上布は、バストトップ部を通過してカップ部の上端点に達し、該カップ部の上端点で肩紐と連結してもよい。あるいは、バストトップ部からカップ部上端点を通った後にさらに肩紐の一部として延在させてもよい。いずれの場合も、肩紐の引き上げ力が直接的にバスト持上布に伝わるため、高いバスト持上効果を図ることができる。

【0018】上記バスト持上布と連結する肩紐あるいはバスト持上布の一部からなる肩紐は、当然のことながら、カップ部の上端点でカップ布と縫着し、カップ布全体を引き上げている。

【0019】上記バスト持上布を備えたカップ部は、ブラジャーに限らず、プラスリップ、ボデースーツ、あるいはカップ付き肌着に設けることができる。

【0020】

【発明の実施の形態】以下、発明の実施形態を図面を参照して説明する。図1および図2は、本発明の第1実施形態に係るブラジャー10を示し、該第1実施形態のブラジャーの左右カップ部11は、ワイヤを取り付けるバ

ージスラインに沿う一部を略釣鐘形状のカップ持上布12より構成し、該カップ持上布12の下辺12aを除く左右円弧状周縁12b、12cを上側のカップ布13と縫着して構成している。

【0021】上記カップ布13は内側カップ布13Aと外側(脇側)カップ布13Bとからなり、バストトップに当たるトップ部11aを中心とする三本の縫着ラインL1、L2、L3で内側カップ布13A、外側カップ布13B、バスト持上布12を縫着し、膨らんだバストを立体的に完全に収容できるフルカップ形状としている。

【0022】上記バスト持上布12の下辺12aの長さ、即ち、下辺両端12dと12e間の長さは、バージスラインの最下端点P1を中心として内側と外側とに分けて設定しており、本実施形態では最下端点P1から内側端12dまでの長さを、最下端点P1からカップ下辺内側端P2までの長さの30%とし、最下端点P1から外側点12eまでの長さを、最下端点P1からカップ下辺外側点P3の長さの60%としている。このように、バスト持上布12は、カップ下辺の内側点P2から外側点P3にかけた全体には位置させず、バスト重量が最も付加される部分、即ち、バストトップ真下部位に所要の幅で配置している。

【0023】また、バスト持上布12の左右円弧状周縁12bと12cとの連続点に当たる上端点12gはカップ部のバストトップ11aに当たる位置となるように設定している。

【0024】バスト持上布12と左右円弧状周縁12bと縫着する内側カップ布13A、外側カップ布13bの下辺は、バスト持上布12の下辺12aの内側と外側に位置してカップ部11の下辺を構成し、これらバスト持上布12、内側カップ布13A、外側カップ布13Bとを支持布20の上縁と縫着し、かつ、この縫着部分にワイヤーを収容したテープ22を取り付けている。

【0025】左右の肩紐25は、カップ部11の表面側に位置させて、その下端25aをバスト持上布12の上端点12gと縫着すると共に、内側カップ布13Aと外側カップ布13Bとの縫着線L1に沿って縫着し、カップ部11の上端点P4より肩側へと延在させている。この肩紐25は、支持布20の脇側端と縫着する左右背面布27に下端を縫着する背面側肩紐26と長さ調節自在となるように連結具28を介して連結している。

【0026】上記のように内側カップ布13A、外側カップ布13B、バスト持上布12、支持布20、背面布27を縫着した後、背面布27の上端縁、支持布20の脇下上端縁、外側カップ布13Bの上端に沿って連続して縁テープ29を縫着し、該縁テープ29の先端を肩紐25と縫着している。また、カップ内側布13Aの上端縁に沿って縁テープ30を縫着し、その先端も肩紐25と縫着している。さらに、背面布27の下端縁から支持布20の下端縁に沿っても連続して縁テープ31を縫着

している。

【0027】上記バスト持上布12は、伸縮性がなく形状保持性の高い不織布にトリコットをカバーリングして形成している。また、内側カップ布13Aと外側カップ布13Bおよび背面布27は一方向に伸縮性を有するパワーネット、支持布20は伸縮性のないマーキット、肩紐25は伸縮性はあるがパワーの強いストレッチテープから形成している。

【0028】上記構成のブラジャー10を着用すると、バスト下部に当接する箇所に伸縮性がなく形状保持性の高いバスト持上布12が位置し、該バスト持上布12を肩紐25と直接連結しているため、肩紐25による引っ張り力がバストの重みが最も加わるバスト持上布15に直接的に作用し、下垂するバストを下から面的に保持して効果的に持ち上げることができる。従って、バストを外側から寄せ上げる従来タイプのブラジャーと異なり、上方から直接的に上向きに強力にバストを持ち上げることができ、かつ、バスト持上布12の上端がバストトップ位置にあるため、バストトップも確実に持ち上げることができる。

【0029】特に、バスト持上布12の下辺は、最下端点P1より外側を広く裁断して、最もバスト重量がかかるポイントを持ち上げているため、バストが外側に逃げることを防止でき、よって、バストの大きい人でもバストが安定し、効果的にバストトップを上げることができる。

【0030】さらに、バスト持上布12と連結した肩紐25には、テープ布29、30を縫着し、これらテープ布29、30を介してワイヤーの両端に引き上げ力を伝達しているため、ワイヤーによるバストアップ効果も相乗的に生じさせることができる。其の際、バストの重量をバスト持上布12により保持することにより、肩紐やワイヤーに大きな負荷をかけず、よって、バストを引き上げようとしていた時に生じる肩紐やワイヤーの食い込みを低減、防止することができる。

【0031】図3は第1実施形態の第1変形例を示し、第1実施形態との相違点は、肩紐25はカップ部11の裏面側でカップ布13A、13Bおよびバスト持上布12と縫着し、かつ、カップ布13A、13Bの上端縁は波形状のデザインを与えている点である。他の構成および作用効果は第1実施形態と同様であるため説明を省略する。

【0032】図4は第2変形例を示し、第1実施形態とはカップ布13の形状を相違させており、内側カップ布13Aの上縁を低くして、外側カップ布13Bとの上端点を相違させている。肩紐25は、その下端をバスト持上布12の上端と縫着した後、内側カップ布13Aと外側カップ布13Bとに縫着した後、外側カップ布13Bにのみ一侧縁を縫着させている。

【0033】図5は第3変形例を示し、上記第2変形例

よりも更に内側カップ布13Bを低くして、上端をバスト持上布12の上端と一致させ、バスト持上布12の内側のみ縫着している。よって、肩紐25は、その下端をバスト持上布12の上端に縫着すると共に、外側カップ布13Bとのみ縫着している。

【0034】図6は第4変形例を示し、カップ部11の下部には支持布を配置していない所謂メガネ形状のブラジャーに適用したものである。また、バスト持上布12の下辺12aは第1実施例より幅広とし、最下端点P1から内側点12dまでの長さを、P1-P2の寸法の60%、最下端点P1から外側点12eまでの長さを、P1-P3の寸法の80%としている。

【0035】図7は第5変形例を示し、支持布20はバスト持上布12と内側カップ布13Aの下部のみ配置し、外側カップ布13Bの下部には配置せず、外側カップ布13Bを下方へ延在させて、その下辺を支持布20の下辺と連続させると共に、背面布27と縫着している。この第5変形例ではワイヤーを用いていない。

【0036】図8は第2実施形態を示し、ブラジャー10のカップ部11は上カップ布40Aと下カップ布40Bとからなるカップ布40で表側カップ布を構成し、裏面側において、下カップ布40Bと重ねてバスト持上布12を配置して縫着している。肩紐25はカップ布40の裏面側と縫着すると共に、その下端をバスト持上布12の上端と縫着している。

【0037】図9は第3実施形態を示し、ブラジャー10のカップ部11は、それぞれ上下カップ布からなる表側布41と裏面布42とから構成し、これら表側布41と裏面布42との間に下部にバスト持上布12をサンドイッチ状に挟みこんで縫着している。肩紐25はカップ部11の上端から表側布41と裏面布42との間に挿入して縫着し、かつ、その下端をバスト持上布12の上端と縫着している。

【0038】図10は第4実施形態を示し、バスト持上布12'は、前記第1～第3の実施形態の釣鐘形状のバスト持上布の上端をカップ部11の上端まで延在させている。即ち、バストトップから下部は前記第1～第3実施形態と同様な釣鐘状とし、その上端部分をカップ部上端まで直線形状に延在させており、このカップ部上端点で肩紐25と縫着している。該バスト持上布12'によりカップ部11の一部を構成して内側カップ布13Aおよび外側カップ布13Bと周縁を縫着している。

【0039】図11は第4実施形態の変形例を示し、上記釣鐘状としたバスト持上布12'を、第2実施形態と同様に、カップ布40の裏面側に配置し、下辺12a'のみカップ布13と連続させてワイヤーを封入したテープ布を介して支持布20と縫着し、周縁12b'、12c'はカップ布と縫着せずに遊離させ、上端を肩紐25およびカップ布の上端と縫着している。なお、同様の構成としたバスト持上布12'をカップ布の表面側、ある

いは表側カップ布と裏面側カップ布間に取り付けてよい。

【0040】図12は第5実施形態を示し、バスト持上布12'をカップ部11の上端よりも更に延在させて肩紐部分12x'を設け、該肩紐部分12x'を背面側肩紐26と長さ調節自在となるように連結具28を介して連結している。このように、肩紐を別体とせずバスト持上布より形成すると、より強い力でバスト持上布を持ち上げてバストアップを図ることができる。

【0041】図13(A)(B)は第6実施形態を示し、バスト持上布12''は、下辺幅はせまくし、バストトップ近傍の幅が広くなる卵形状(図13(A))と扇形状(図13(B))としている。このようにバストトップの直下を幅広いにすると、下辺を幅狭としても、バストトップおよび該バストトップの真下部分を持ち上げて、バストアップを効果的に図ることができる。

【0042】本発明は上記実施形態に限定するものではなく、図14(A)(B)(C)(D)に示すように、ロングブラジャー、プラスリップ、ボデースーツ、カップ付き肌着等に広く適用できる。

【0043】

【発明の効果】以上の説明より明らかなように、本発明によれば、バスト重量が最も負荷されるバストトップ真下部分を含むバスト下部にバスト持上布を配置し、該バスト持上布を肩紐と直接的に連結させているため、肩紐の引っ張り上げ力が直接的かつ強力にバスト持上布に作用し、バストを下方から全体的に持ち上げ、特に、バストトップ部分を上向きかつ前向きとして、バストラインの補整を図ることができる。

【0044】また、バスト持上布がバストの下部を面的に保持すると共に、肩紐によってバスト持上布さらにはバストの下部が真っ直ぐ上方に持ち上げられるため、特にバストの大きい女性を悩ましてきたワイヤーや肩紐の締め付けや食い込みを緩和し、着用感を高めながらも、非常に効果的にバストアップ効果を發揮することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の第1実施形態に係るブラジャーを示す斜視図である。

【図2】 図1のII-II線断面図である。

【図3】 第1実施形態の第1変形例のブラジャーの斜視図である。

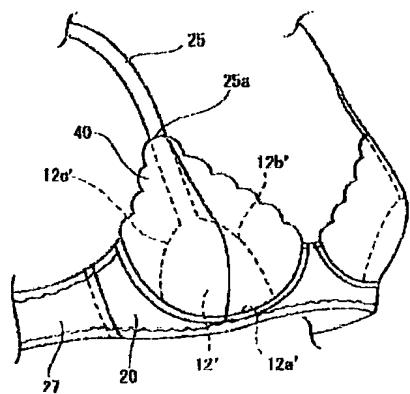
【図4】 第1実施形態の第2変形例のブラジャーの斜視図である。

【図5】 第1実施形態の第3変形例のブラジャーの斜視図である。

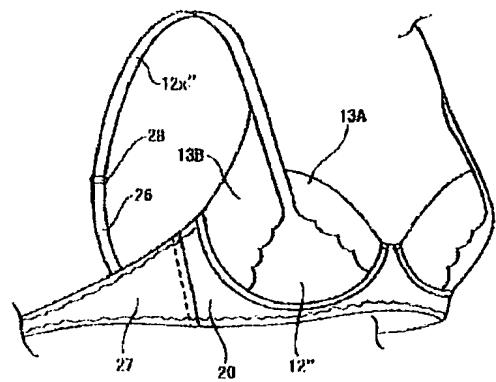
【図6】 第1実施形態の第4変形例のブラジャーの斜視図である。

【図7】 第1実施形態の第5変形例のブラジャーの斜視図である。

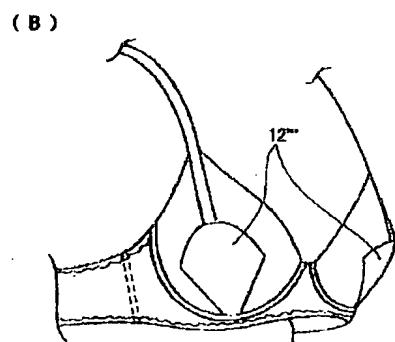
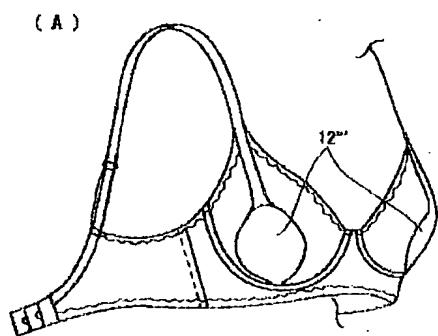
【図1.1】



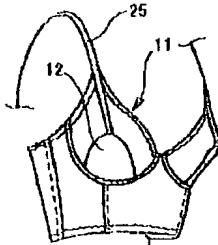
【図1.2】



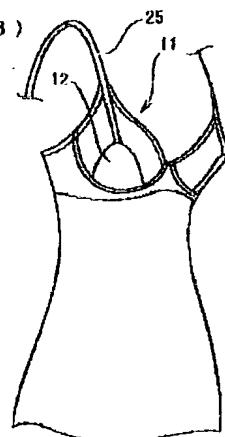
【図1.3】



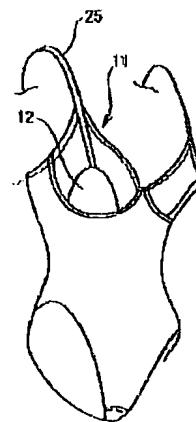
(A)



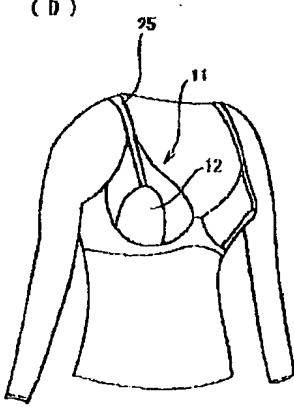
(B)



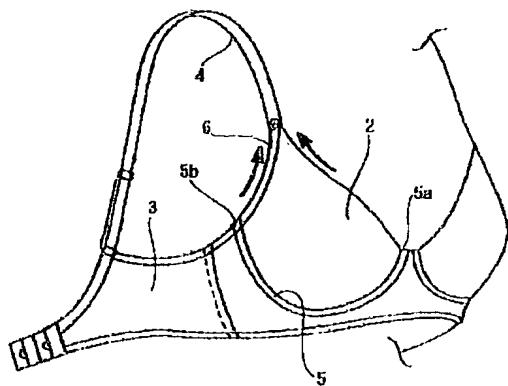
(C)



(D)

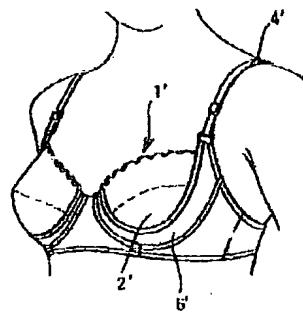


【図15】

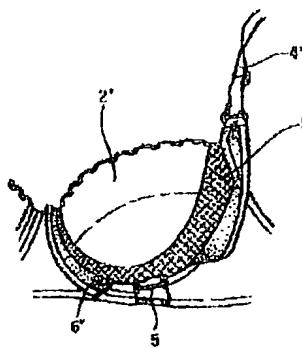


【図16】

(A)



(B)



Subj: **Re: informal message from mr. ureta, epo - the hague, to mr. parker; application ep07006831,...**
 Date: 03/04/2009 09:53:04 GMT Standard Time
 From: rureta@epo.org
 To: Frogpatent@aol.com

hi mr. parker,

please find enclosed a copy of the machine translation of JP2001254207. you can acces it e.g. at
http://dossier1.ipdl.inpit.go.jp/AIPN/aipn_call_transl.ipdl?N0000=7413&N0120=01&N2001=2&N3001=2001-254207

the relevant embodiment is the one in fig. 11.

CLAIM + DETAILED DESCRIPTION

[Claim(s)]

[Claim 1]Provide partially bust ***** of each right-and-left cup part for which it has necessary width to a bust top Mashita part at least, and locate an upper end or an up-and-down intermediate part of this bust ***** near the bust top position, and. Clothing which has the cup part having composition which connects this bust ***** with a strap directly, has pulled this bust ***** directly by a strap, and lifts a bust from a lower part by bust *****.

[Claim 2]Clothing which has the cup part according to claim 1 which uses the above-mentioned bust ***** as some cup cloths which constitute a cup part, and is sewing the edge on with other cup cloths.

[Claim 3]Clothing which has the cup part according to claim 1 which has sandwiched and arranged the above-mentioned bust ***** between them when an inside side of a cup cloth which constitutes a cup part, the external surface side, or a cup cloth consists of two sheets, cup surface cloth and an inside cloth, and the lower side at least sewed on with a cup cloth, and has been attached.

[Claim 4]The lower side of the above-mentioned bust ***** extends on right-and-left both sides along a cup subordinate edge by using the lowest end of a cup part as a fulcrum, An upper corner point considers it as hanging bell shape which reaches near the bust top part at least, and, [the lower side of the above-mentioned bust *****] Consider it as the range of 30% - 60% of a size to a cup circles side edge from the cup part lowest corner point, and it is considered as 20% - 80% of range of a size to a cup outside side edge from the cup part lowest corner point, And clothing which has a cup part of a description in any 1 paragraph of Claim 1 which an above top corner point makes at least a position 2 cm in radius from the bust top thru/or Claim 3.

[Claim 5]Clothing which has a cup part of a description in any 1 paragraph of Claim 1 which the above-mentioned bust ***** passed through the bust top part, gave to an upper corner point of a cup part, and has been connected with a strap by an upper corner point of this cup part thru/or Claim 4.

[Claim 6]Clothing which has a cup part of a description in any 1 paragraph of Claim 1 made to extend as a part of strap further after the above-mentioned bust ***** passes along a cup part top corner point from the bust top part thru/or Claim 4.

[Claim 7]Clothing in which a cup part provided with the above-mentioned bust ***** has a cup part of a description in any 1 paragraph of Claim 1 thru/or Claim 6 provided in a brassiere, bra-slip, a bodysuit, or an underwear with a cup.

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention]This invention lifts especially a bust powerfully and effectively from a

lower part about the clothing which has cup parts, such as a brassiere and a bodysuit.
 [0002]

[Description of the Prior Art]The conventional common brassiere 1 is pulling up the cup cloth 2 by the strap 4 of the right and left which connect the right-and-left cup cloth 2 and the back cloth 3, as shown in drawing 15, but. [the brassiere] The inner side corner point 5a of the right-and-left wire 5 by which this raising power was sewn on the lower end edge of the cup cloth 2 mainly along with the BAJISU line, He holds a bust with the wire 5 and is trying to lift it by acting on the both ends of the outside corner point 5b via the near side edge cloth 6, and pulling up the right-and-left both ends of the wire 5, as a figure Nakaya seal shows.

[0003]The brassiere 1' shown in Patent Gazette No. 2598758 at drawing 16 is conventionally proposed as a brassiere which has the bustup effect especially. This brassiere 1' allots the elastic regulation member 9 covered in field from the lower part of a bust applying to the side side, and sews the superior border of this elastic regulation member 9 on with the cup cloth 2', and. [the brassiere] The front side of the elastic regulation member 9 was covered by the ornament pressing member 6', and outside top corner point 6a' of this ornament pressing member 6' is connected with the strap 4'.

[0004]

[Problem to be solved by the invention]Since the common brassiere shown in said drawing 15 makes the cup cloth the solid shape which upheaved the bust top in the shape of [which is made into the peak] a mountain, the raising power by a strap has the composition that mainly act on the upper upper cup side, and pull up to the lower cup side and power does not act effectively from the bust top. Therefore, when a person with a large bust wears especially, the raising power by a strap is not easily applied due to the dignity of a bust, and there is a problem which cannot plan bustup effectively.

[0005]On the other hand, in the brassiere shown in said drawing 16, although the raising power by the strap 4' acts as power which brings near the side side portion of a bust by the center side by using inner side top corner point 6b' of the ornament pressing member 6' as a fulcrum, it cannot raise a bust, especially the bust top part upwards.

[0006]This invention is made in view of the above-mentioned conventional problem, and lift the whole bust, and. In particular, the bust top and a bust top Mashita portion are raised directly and powerfully, and also when a person with a large bust wears, offer of clothing which has a cup part which can plan bustup effectively is made a technical problem.

[0007]

[Means for solving problem]In order to solve the above-mentioned technical problem, this invention provides partially bust ***** of each right-and-left cup part which has necessary width to a bust top Mashita part at least, Locate the upper end or up-and-down intermediate part of this bust ***** near the bust top position, and. This bust ***** is directly connected with a strap, and the clothing which has the cup part having composition which has pulled this bust ***** directly by the strap, and lifts a bust from a lower part by bust ***** is provided.

[0008]A material is not limited although it is preferred to form by the cloth which consists of a high material of shape holdout which has intensity by non-elasticity as for the above-mentioned bust *****. The same material as a cup cloth may be used and the material which has intensity by non-elasticity rather than a cup cloth may be used. As this bust ***** , what carried out resin welding of a nonwoven fabric, urethane, murky JITTO, and the cloth, double RASSERU, etc. are used.

[0009]In a bust, the portion from a lower part is a portion where the dignity of a bust is applied most a little from the middle or middle of the line which connects the bust top and a BAJISU line (breast a base line). Therefore, in this invention, bust ***** is arranged into this portion where dignity is applied most, i.e., the portion which has necessary width (right-and-left width is specifically 4 cm or more) in a bust top Mashita portion. And as for this bust ***** , it is preferred to boil the width to the outside (side side) from the width to an inner side, and to make it large a little to the altitude from the bust top to the lowest corner point

of a BAJISU line.

[0010] Thus, the dignity of a bust arranges bust ***** into this portion most, and it is made to contact in field, and since the strap which has connected this bust ***** directly has pulled, a bust can be lifted powerfully. Since the upper end of bust ***** was located near the bust top, or bust ***** passed the bust top and it has connected with the strap at the upper end especially, the bust top can be directly flattered by a strap.

[0011] [the raising power to the upper part according to a strap since the strap is directly connected with bust ***** unlike the conventional bustup brassiere which brings near and raises a bust from the outside to the center side] Bust ***** by which load is carried out most can act especially on a lower cup portion directly, and bust weight can demonstrate the bustup effect directly and effectively. Load of the excessive power is not carried out to the wire or strap which were sewn in by the BAJISU line by this, but intrusion of the wire and strap by which the woman especially with a large bust has been afflicted is eased, and a feeling of wear can be made good.

[0012] Having inserted and arranged the above-mentioned bust ***** between them, when the inside side of the cup cloth which constitutes a cup part, the external surface side, or a cup cloth consists of two sheets, cup surface cloth and an inside cloth, the lower side sewed on with the cup cloth, and has attached. [at least] Since bust ***** connected directly also as which composition to a strap holds and raises the bust lower part and the bust top Mashita portion to which load of the bust weight is carried out especially most, the effective and powerful bustup effect is realizable. If cup surface cloth is arranged on the surface of bust ***** , design nature and a fine sight can be given to a brassiere with functionality. If bust ***** is arranged outside and a cup cloth is carried out the inside side, the good cloth of the touch can be applied to the part which touches a bust directly, and a feeling of wear can be made good. If it has composition which sandwiches bust ***** between cup surface cloth and an inside cloth, a bust can be more effectively prevented from carrying out a lower lappet by making intensity of the lower part of a cup part large.

[0013] The above-mentioned bust ***** may be used as some cup cloths which constitute a cup part, and may sew the edge on with other cup cloths.

[0014] The lower side of the above-mentioned bust ***** extends on right-and-left both sides along a cup subordinate edge by using the lowest end of a cup part as a fulcrum, An upper corner point considers it as the hanging bell shape which reaches near the bust top part at least, the lower side of this bust ***** considers it as the range of 30% - 60% of the size to a cup circles side edge from the cup part lowest corner point, and it is more preferred than the cup part lowest corner point to consider it as 20% - 80% of range of the size to a cup outside side edge. In an inner side, less than 30% or the outside this, [less than 20%] If it is inside larger than 60% or the outside becomes larger than 80% while bust weight cannot cover the portion by which load is carried out most, When bust ***** is able to pull up directly by a strap, the roundness of the bust lower part tends to be lost, and bust ***** tends to lose touch with a bust by the inner side edge or the outside edge, and it is based on the ability of a beautiful bust line not to be formed.

[0015] As for the upper corner point of bust ***** , it is preferred to consider it as a position 2 cm in radius from the bust top at least. If it separates from this from 2 cm from the bust top, it will depend the bust top's position on the ability not to raise effectively. Even if the upper corner point of bust ***** is a bottom 2-cm position of the bust top, the bust top can be flattered by the strap connected with this upper corner point.

[0016] When it was made into the shape which becomes broad from an upper corner point toward the lower side as the above-mentioned hanging bell shape, and the above-mentioned bust ***** can hold a bust stably and it has been pulled by the strap, it can form the beautiful bust line to which the neighborhood of the bust top upheaves most ahead. however, bust ***** -- not only hanging bell shape but a lower end -- width -- a bust top Mashita portion is made into the shape of an egg shape, the shape of a sector, etc. which were made broad, and may enable it to raise the bust top's Mashita portion noting that it is narrow

[0017]The above-mentioned bust ***** passes through the bust top part, reaches the upper corner point of a cup part, and may connect with a strap by the upper corner point of this cup part. Or after passing along a cup part top corner point from the bust top part, it may be made to extend as a part of strap further. In any case, since the raising power of a strap gets across to bust ***** directly, the high bust ** top effect can be planned.

[0018]The strap which consists of a part of strap connected with the above-mentioned bust ***** or bust ***** is sewn on with a cup cloth by the upper corner point of a cup part with a natural thing, and is pulling up the whole cup cloth.

[0019]The cup part provided with the above-mentioned bust ***** can be provided not only in a brassiere but in bra-slip, a bodysuit, or an underwear with a cup.

[0020]

[Mode for carrying out the invention]Hereafter, the embodiment of an invention is described with reference to Drawings. Drawing 1 and drawing 2 are shown and the brassiere 10 concerning a 1st embodiment of this invention, [the right-and-left cup part 11 of the brassiere of this 1st embodiment] The part in alignment with the BAJISU line which attaches a wire is constituted from approximately hanging bell-shaped cup ***** 12, and the peripheries 12b and 12c of right-and-left circular except the lower side 12a of this cup ***** 12 are sewn on with the upper cup cloth 13, and are constituted.

X [0021]The above-mentioned cup cloth 13 consists of the inner side cup cloth 13A and the outside (side side) cup cloth 13B, It is considered as the full cup shape where the inner side cup cloth 13A, the outside cup cloth 13B, and bust ***** 12 are sewn on by the three attaching-by-sewing lines L1 centering on the top part 11a which asks the bust top, L2, and L3, and the swollen bust can be accommodated completely in three dimensions.

[0022][the length of the lower side 12a of above-mentioned bust ***** 12, i.e., the length between 12 d of the lower side both ends, and 12e,] It has divided and set to an inner side and the outside focusing on the lowest corner point P1 of a BAJISU line, In this embodiment, length from the lowest corner point P1 to 12d of inner side ends is made into 30% of the length from the lowest corner point P1 to the cup lower side inner side end P2, and length from the lowest corner point P1 to the outside point 12e is made into 60% of the length of the cup lower side outside point P3 from the lowest corner point P1. Thus, bust ***** 12 was not located in the whole applied to the outside point P3 from the inner side point P2 of the cup lower side, and bust weight arranges it into the portion added most, i.e., a bust top Mashita part, by necessary width.

[0023]12 g of upper corner points which hit a continuing point with the peripheries 12b and 12c of right-and-left circular of bust ***** 12 are set up to become a position equivalent to the top 11a of a bust of a cup part.

[0024][the lower side of bust ***** 12, the periphery 12b of right-and-left circular the inner side cup cloth 13A sewn on, and the outside cup cloth 13b] The tape 22 which was located in the inner side and the outside of the lower side 12a of bust ***** 12, constituted the lower side of the cup part 11, and sewed these bust ***** 12, the inner side cup cloth 13A, and the outside cup cloth 13B on with the superior border of the support cloth 20, and accommodated the wire in this attaching-by-sewing portion is attached.

X [0025]Locate the strap 25 on either side in the surface side of the cup part 11, and it sews the lower end 25a on with 12 g of upper corner points of bust ***** 12, and is sewn on along the attaching-by-sewing line L1 of the inner side cup cloth 13A and the outside cup cloth 13B, and is made to extend from the upper corner point P4 of the cup part 11 to the shoulder side. This strap 25 is connected via the connecting tool 28 so that the near side edge of the support cloth 20, the back side strap 26 which sews a lower end on the right-and-left back cloth 27 sewn on, and length regulation may be attained.

[0026]After sewing the inner side cup cloth 13A, the outside cup cloth 13B, bust ***** 12, the support cloth 20, and the back cloth 27 on as mentioned above, The marginal tape 29 is continuously sewn on along the upper edge of the back cloth 27, the bottom top edge of the side of the support cloth 20, and the upper end of the outside cup cloth 13B, and the tip of this marginal tape 29 is sewn on with the strap 25. The marginal tape 30 is sewn on along

with the upper edge of the cup inner side cloth 13A, and the tip is also sewn on with the strap 25. Even if it meets the lower end edge of the support cloth 20 from the lower end edge of the back cloth 27, the marginal tape 31 is continuously sewn on.

[0027] Above-mentioned bust ***** 12 is inelastic, carries out covering of the tricot to a high nonwoven fabric of shape holdout, and forms it in it. A power net which has elasticity in one way, and the support cloth 20 form the inner side cup cloth 13A, the outside cup cloth 13B, and the back cloth 27 from a strong stretch tape of power, although inelastic murky JITTO and strap 25 are elastic.

[0028] Since there will be no elasticity in a part which contacts the bust lower part, high bust ***** 12 of shape holdout would be located and this bust ***** 12 will be directly connected with the strap 25, if the brassiere 10 of the above-mentioned composition is worn, By pulling, it acts on bust ***** 15 by the strap 25 to which dignity of a bust is added most directly, and from the bottom, power can hold a bust hanging down in field, and can lift it effectively. Therefore, since a bust can be powerfully lifted upward directly from the upper part and an upper end of bust ***** 12 is located unlike a brassiere of a type in a bust top position conventionally which has brought near a bust from the outside, the bust top can also raise certainly.

[0029] Especially the lower side of bust ***** 12 judges widely outside the lowest corner point P1, and since it is lifting a point where bust weight is applied most, a bust can be prevented from escaping outside, therefore bust of a person with a large bust is stable, and it can raise the bust top effectively.

[0030] The tape cloth 29 and 30 is sewn on, and since it pulls up to the both ends of a wire via these tape cloth 29 and 30 and power is transmitted, the strap 25 connected with bust ***** 12 can be made to also produce the bustup effect with a wire synergistically. In that case, by holding the weight of a bust by bust ***** 12, big load cannot be applied to a strap or a wire, but intrusion of the strap and wire which are therefore produced when it is going to pull up the bust can be reduced and prevented.

[0031] Drawing 3 shows the 1st modification of a 1st embodiment, and the difference with a 1st embodiment sews the strap 25 on by the back side of the cup part 11 with the cup cloth 13A and 13B and bust ***** 12, and the upper edge of the cup cloth 13A and 13B is the point of having given the wave-like design. Since other composition and operation effects are the same as that of a 1st embodiment, explanation is omitted.

[0032] Drawing 4 shows the 2nd modification and is making the shape of the cup cloth 13 different from a 1st embodiment, the superior border of the inner side cup cloth 13A is made low, and the upper corner point with the outside cup cloth 13B is made different. After the strap 25 sews the lower end on with the upper end of bust ***** 12 and sewing it on the inner side cup cloth 13A and the outside cup cloth 13B, it is making one side edge sew only on the outside cup cloth 13B.

[0033] Drawing 5 shows the 3rd modification, rather than the 2nd modification of the above, it makes low further the inner side cup cloth 13B, coincides an upper end with the upper end of bust ***** 12, and is sewing it on only inside bust ***** 12. Therefore, the strap 25 sews the lower end on the upper end of bust ***** 12, and it is sewn on only with the outside cup cloth 13B.

[0034] Drawing 6 shows the 4th modification and applies it to the so-called brassiere of the glasses shape which does not arrange the support cloth in the lower part of the cup part 11. The lower side 12a of bust ***** 12 presupposes that it is broader than the 1st work example, and makes length from the lowest corner point P1 to the outside point 12e 80% of the sizes of P1-P3 60% of the sizes of P1-P2 for the length from the lowest corner point P1 to 12d of inner side points.

[0035] Drawing 7 shows the 5th modification, arrange the support cloth 20 only in the lower part of bust ***** 12 and the inner side cup cloth 13A, and do not arrange in the lower part of the outside cup cloth 13B, but make the outside cup cloth 13B extend below, and the lower side is made to follow the lower side of the support cloth 20, and it is sewing on with the back cloth 27. The wire is not used in this 5th modification.

[0036] Drawing 8 shows a 2nd embodiment, and with the cup cloth 40 which consists of the upper cup cloth 40A and the lower cup cloth 40B, front side cup cloth is constituted, and the cup part 11 of the brassiere 10 arranges bust ***** 12 in piles with the lower cup cloth 40B, and is sewing on the back side. The strap 25 is sewn on the back side of the cup cloth 40, and it is sewing the lower end on with the upper end of bust ***** 12.

[0037] Drawing 9 shows the 3rd operation type, and the cup part 11 of the brassiere 10 is constituted from the front side cloth 41 and the back cloth 42 which consist of up-and-down cup cloth, respectively, and is crowded and sewn on the lower part between these front side cloth 41 and the back cloth 42 on both sides of [shape of sandwiches] bust ***** 12. The strap 25 is inserted and sewn on between the front side cloth 41 and the back cloth 42 from the upper end of the cup part 11, and is sewing the lower end on with the upper end of bust ***** 12.

[0038] Drawing 10 shows a 4th embodiment and bust ***** 12' is making the upper end of bust ***** of said 1st [the] - the hanging bell shape of a 3rd embodiment extend to the upper end of the cup part 11. That is, the lower part is made said 1st [the] - campanulate [the / as a 3rd embodiment / same] from the bust top, straight line shape is made to extend to a cup part top end, and that upper end part is sewn on with the strap 25 by this cup part top corner point. This bust ***** 12' constitutes a part of cup part 11, and the inner side cup cloth 13A and the outside cup cloth 13B, and a periphery are sewn on.

[0039] [drawing 11.] [bust ***** 12' which showed the modification of a 4th embodiment and was made campanulate / above-mentioned] Like a 2nd embodiment, arrange to the back side of the cup cloth 40, and only the lower side 12a' is sewn on with the support cloth 20 via the tape cloth which made the cup cloth 13 follow and enclosed the wire, The peripheries 12b' and 12c' are separated without sewing on with a cup cloth, and are sewing the upper end on with the strap 25 and the upper end of a cup cloth. Bust ***** 12' considered as the same composition may be attached between the surface side of a cup cloth, or front side cup cloth and the back side cup cloth.

[0040] Drawing 12 showed a 5th embodiment, made bust ***** 12" extend further rather than the upper end of the cup part 11, provided strap partial 12x", and it has connected it via the connecting tool 28 so that the back side strap 26 and length regulation of this strap partial 12x" may be attained. Thus, if it forms from bust ***** , without using a strap as another object, bust ***** can be raised by stronger power and bustup can be planned.

[0041] Drawing 13 (A) and (B) shows a 6th embodiment, narrows a lower edge width in bust ***** 12', and is taken as the shape of an egg shape (drawing 13 (A)) and the shape of a sector (drawing 13 (B)) to which the width near the bust top becomes large. thus, directly under [of the bust top] -- it is broad -- if it carries out, the Mashita portions of the bust top and this bust top can be raised for the lower side also as narrow, and bustup can be planned effectively.

[0042] This invention is not limited to the above-mentioned embodiment, and as shown in drawing 14 (A), (B), (C), and (D), it can be widely applied to a long brassiere, bra-slip, a bodysuit, an underwear with a cup, etc.

[0043]

[Effect of the Invention] In order according to this invention for bust weight to arrange bust ***** in the bust lower part containing the bust top Mashita portion by which load is carried out most and to make this bust ***** connect with a strap directly so that more clearly than the above explanation, A strap can pull, raising power can act on bust ***** directly and powerfully, on the whole, a bust can be lifted from a lower part, and compensation of a bust line can be especially aimed at as facing up and positive in a bust top portion.

[0044] Since bust ***** holds the lower part of a bust in field and the lower part of bust ***** and also a bust is raised by a strap in the straight upper part, Bolting and intrusion of a wire and a strap which have afflicted the woman especially with a large bust can be eased, and the bustup effect can be demonstrated for a feeling of wear very effectively despite slight height.

[Translation done.]

looking forward to your soonest positive reply, with

Kind regards / Mit freundlichem Gruß / Meilleures salutations

Rolando Ureta
Examiner Handling and Processing | Dir. 1.2.5.6
European Patent Office
Verrijn Stuartlaan | 2288 ER Rijswijk | The Netherlands
Tel. +31 (0)70 340 2259
rureta@epo.org
<http://www.epo.org>

Frogpatent@aol.com

02-04-2009 19:45

To rureta@epo.org

cc

Subject Re: informal message from mr. ureta, epo - the hague, application
ep07006831,...

Dear Mr Ureta

Thank you very much indeed for your informal communication and suggested claim.

Would it be possible for you to forward an English translation of JP2001254207 to me by return email, please?

Thank you very much for your kind assistance.

Regards

Nigel Parker

N E Parker & Co